

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立西島小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	此花区
学 校 名	大阪市立西島小学校
学 校 長 名	山西 勝仁

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立西島小学校では、第6学年 51名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立西島小学校の結果概要

- ・国語の平均正答率は、46％で全国平均と比較して14.9ポイント低い。前回調査では、全国との差が6.8ポイントであったため、その比較においては8.1ポイント低くなった。
- ・算数の平均正答率は44％で全国平均と比較して12.4ポイント低い。前回調査では、全国との差が10ポイントであったため、その比較においては2.4ポイント低くなった。
- ・平均無回答率は国語が6.2％、算数が5.6％であった。無回答率についてどちらの教科ともに全国平均よりも高い結果となった。国語科については前回調査で0.3ポイント差だったものが2.8ポイント差、算数科については1.1ポイント差だったものが2.4ポイント差とその差が広がった。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

- 〔国語〕平均正答率は、46％で全国平均と比較して14.9ポイント低い。前回調査で全国平均との差が縮まっていたが、今年度調査では差が広まった。特に「書くこと」の平均正答率が、全国平均より19.2ポイント低いことが課題である。
- 〔算数〕平均正答率は44％で全国平均と比較して12.4ポイント低い。特に「測定」の領域で、平均正答率が全国より17.3ポイント低いことが課題である。
- 〔平均無回答率〕国語が6.2％、算数が5.6％であった。どちらの教科も全国平均より2ポイント以上高い結果となり、問題に取り組む姿勢を養っていく必要がある。

質問調査より

- 「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問いに対して、肯定的に答える児童の割合は74.5％であり、全国平均の85.7％と比べて10ポイント以上低くなっている。児童がより前向きに登校できるような取り組みを学校全体でしていく必要がある。
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の問いに対して、肯定的に答える児童の割合は94.2％であり、全国平均の96.2％より2ポイント低い結果となっている。これからも継続していじめを許さない態度や人権感覚を養っていかねばならない。
- 「普段、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォン等でSNSや動画視聴などをしますか」の問いに対して4時間以上と答える児童の割合が極端に高くなっている。（学校51％・全国21.9％）メディアリテラシーを育てていく指導や、読書活動の啓発などを並行して行う必要がある。

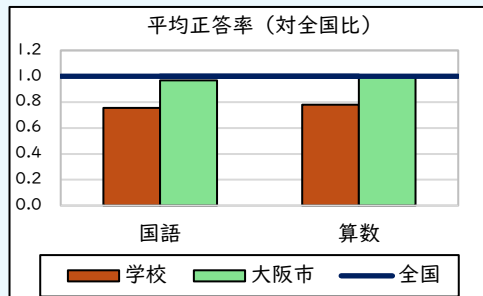
今後の取組（アクションプラン）

- ・現在、本校では算数科を中心に研究を行っており、研究主題を『基礎基本を習得し、意欲的に学習に取り組む児童の育成～算数科、「数と計算」領域における、四則計算の習熟を目指した授業作り～』として学力向上に力を入れている。昨年度までの国語科での研究成果である、文章を正しく読み取ることや、対話的な学びを土台としつつ、算数科において「四則計算の確実な習熟」を重点的に研究する。これにより、四則計算の確実な習熟を図ること、算数科全体の学力の底上げや、児童の算数に対する学習意欲の向上を目指していきたい。
- ・今年度もスクールアドバイザーと連携して、児童の学力向上のため教員の指導法の改善を図る研修を行っている。また、若手の教職員を中心としたメンター研修も定期的に行っており、教職員全体の指導力向上のため取り組んでいる状況である。読書活動については朝の読書タイムや定期的な読書週間を設定したり、火曜日15分休み・昼休みの図書館開放・図書委員の読み聞かせ活動・外部機関のお話会・読書貯金箱を通じた啓発活動を行ったりすることで、児童が本に親しみ、読書する習慣を身につけられるような取り組みを行っていく。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

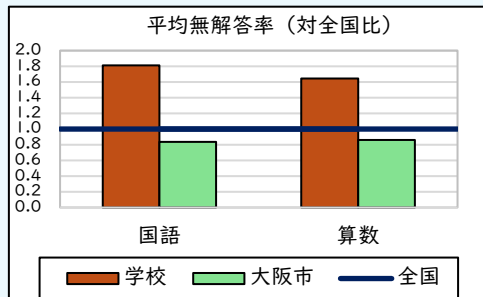
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	46	44
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



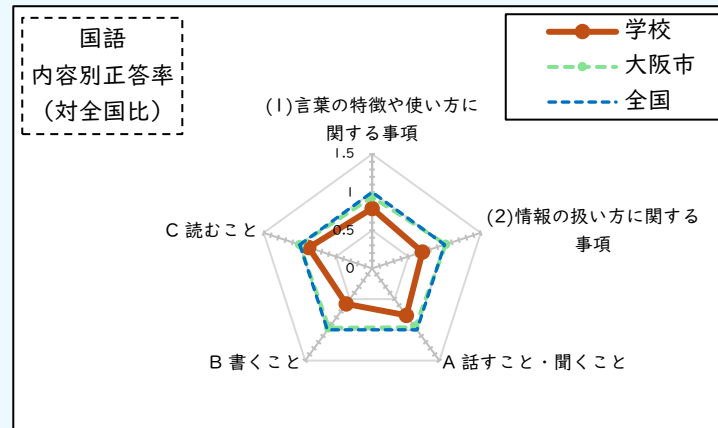
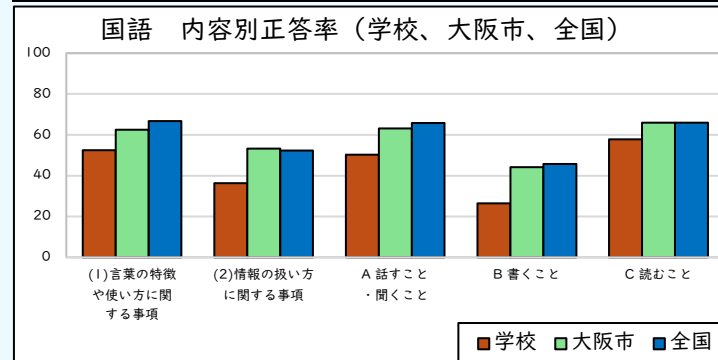
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	6.2	5.3
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



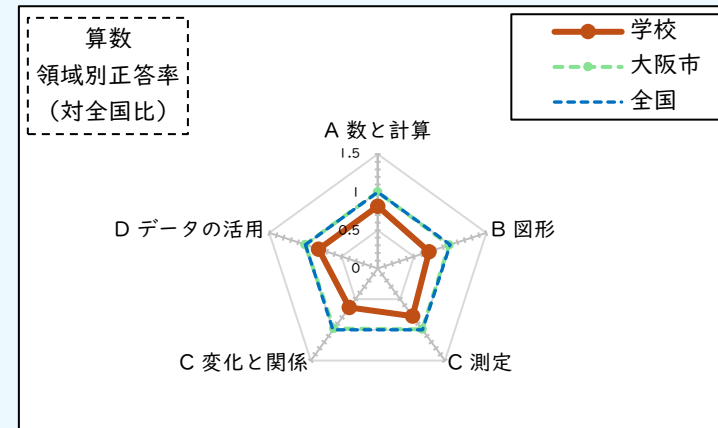
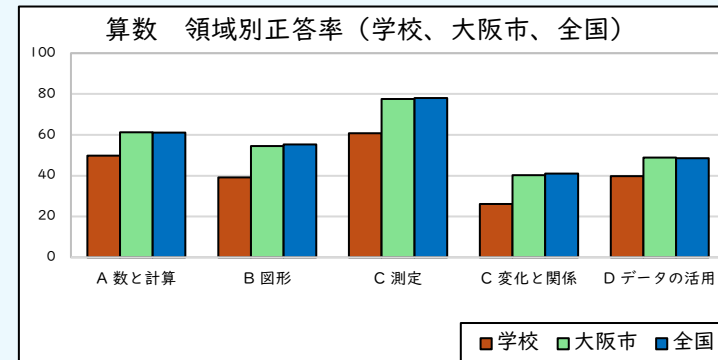
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	52.5	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	36.3	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	50.3	63.1	65.8
B 書くこと	2	26.5	44.2	45.7
C 読むこと	2	57.8	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の 領域	対象問題数 （問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	49.8	61.2	61.1
B 図形	4	39.2	54.5	55.3
C 測定	1	60.8	77.5	78.1
C 変化と関係	3	26.1	40.3	41.1
D データの活用	4	39.7	48.8	48.6



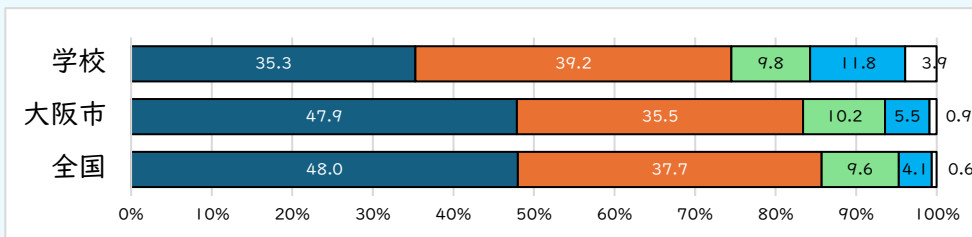
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

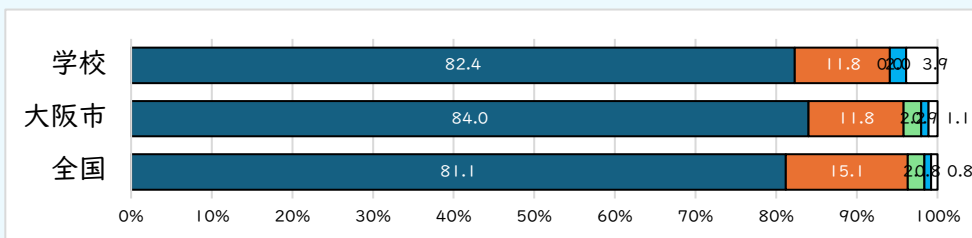
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(15) 学校に行くのは楽しいと思いますか



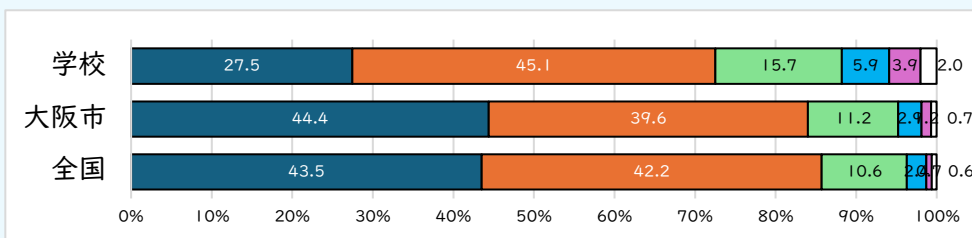
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(12) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



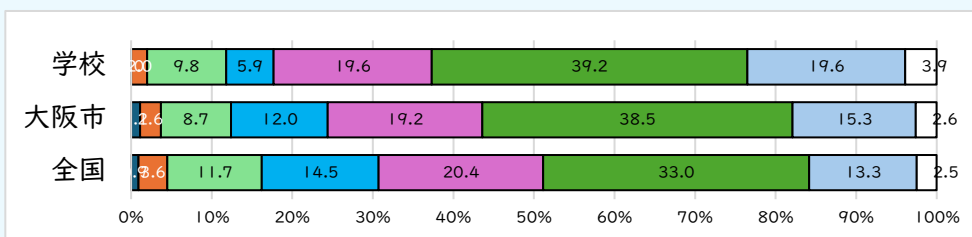
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(42) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



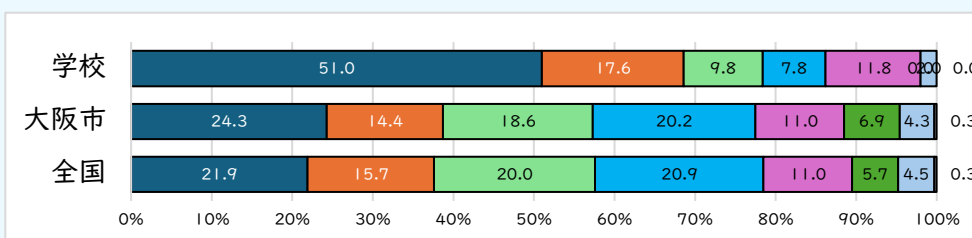
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

(28) 放課後や学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、地域の図書館（電子図書館を含む）にどれくらい行きますか



1 だいたい週に4回以上行く
2 週に1~3回程度行く
3 月に1~3回程度行く
4 年に数回程度行く
5 ほとんど行かない
6 全く行かない
7 近くに図書館がない

(4) 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）



1 4時間以上
2 3時間以上、4時間より少ない
3 2時間以上、3時間より少ない
4 1時間以上、2時間より少ない
5 30分以上、1時間より少ない
6 30分より少ない
7 スマートフォン等を持っていない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

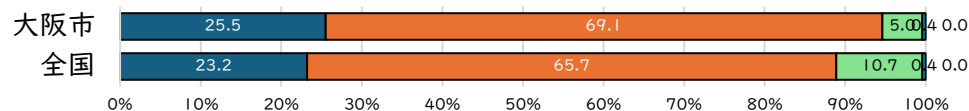
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

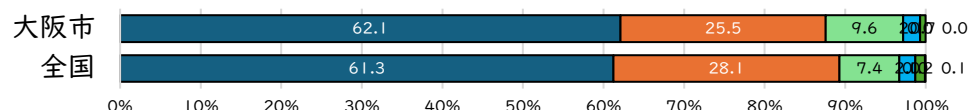


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(15)

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

【学校の回答】 1 週に1回程度、または、それ以上行った

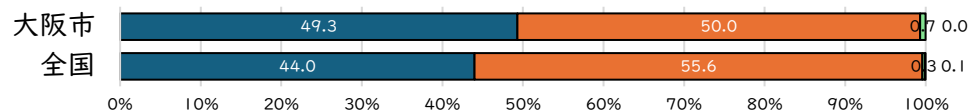


1 週に1回程度、または、それ以上行った
2 月に数回程度行った
3 学期に数回程度行った
4 年に数回程度行った
5 行わなかった
6 特に問題を抱えていなかった

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 1 十分に取り入れている

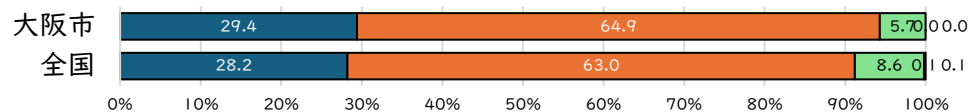


1 十分に取り入れている
2 一部取り入れている
3 全く取り入れていない

(31)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習指導において、児童一人一人に応じた、学習課題や活動を工夫しましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った

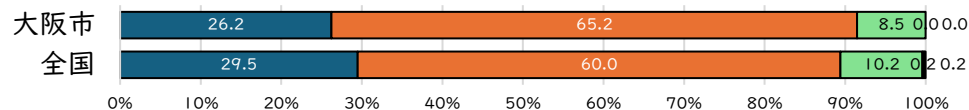


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(33)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

【学校の回答】 1 よく行った



1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった